

IKABOグッズ製作班

はこだての人にもっとロボットに親んでもらおうプロジェクト

氏名 辻岡 暁郎 板橋 裕人 渡辺 侑理
Akio Tsujioka Yuto Itabashi Yuri Watanabe

目標

グッズ製作班では、当プロジェクトの目標である「はこだての人にもっとロボットに親んでもらおう」という精神のもと、IKABOの新たな広報活動としてグッズを製作し配布や販売することにより、その目標の達成に努めました。

成果

前期は大学側やプロジェクト内で話し合いながら IKABO 携帯クリーナーと IKABO キューピーを製作しました。後期はそれらを用いた広報活動に加え、グッズ販売用の Web ページの製作も行いました。携帯クリーナーは、はこだて未来大学の公式グッズに申請中です。IKABO キューピーは、未来祭や新たに製作した Web ページ (<http://ikarobo.com/goods.html>) で販売し、合計 139 個販売しました。尚、売上金は新たなロボットの開発費として役立てられます。



製作過程

グッズの製作にあたって、プロジェクト内で様々な案を出し合いました。主に完成までの製作期間や費用の面を考慮しながら検討し、数社の業者に連絡を取りました。プロジェクト内で話し合った結果、ぬいぐるみ型携帯クリーナーとストラップ型 IKABO キューピーの製作を決定しました。その後、携帯クリーナー製作の株式会社インタークロス研究所 (<http://www.ix-net.co.jp/>)、キューピー製作の ONLY ONE (<http://www.only-one.co.jp/>) にそれぞれデザイン画像 (図 1) を送り、数度の修正の末、携帯クリーナーが 7 月に、9 月に IKABO キューピーが完成しました。

携帯クリーナーは大学のロゴ (図 2) を使用していたため、配布・販売の許可が下りず、現在も保留中となっています。IKABO キューピーは携帯クリーナーでの経緯を踏まえ、大学のロゴを付けずに製作し、当初の予定通りイベントでの販売を行うことが出来ました。また、教員の方々や事務の方々に協力していただき、大学の公式グッズ製作に関する規約や手順を作ることが出来ました。これにより、今後は学生や教員の活動で、未来大学公式グッズを製作できるようになりました。

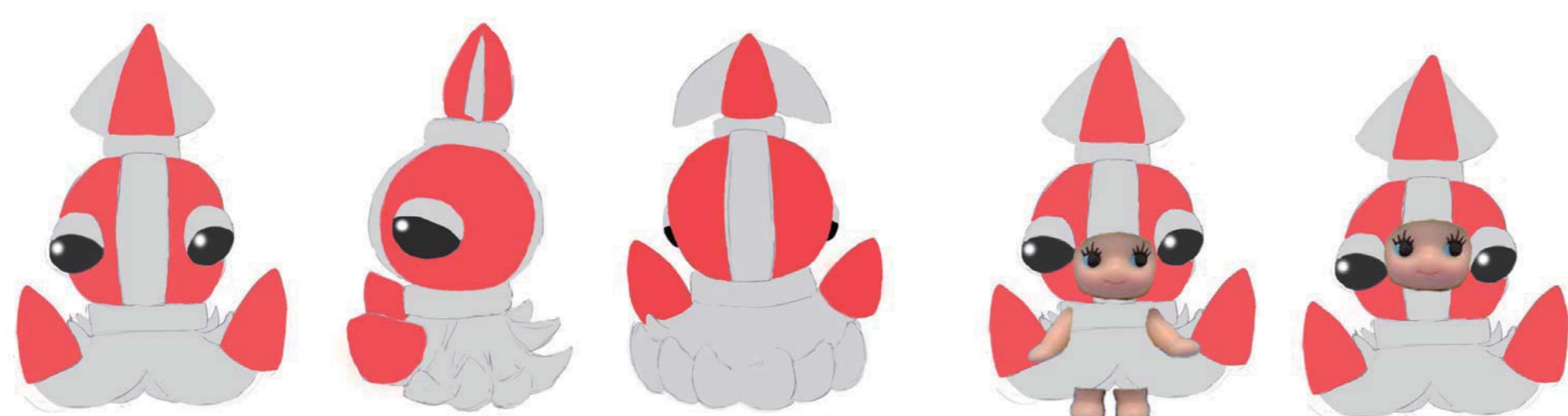


図 1. デザイン画像

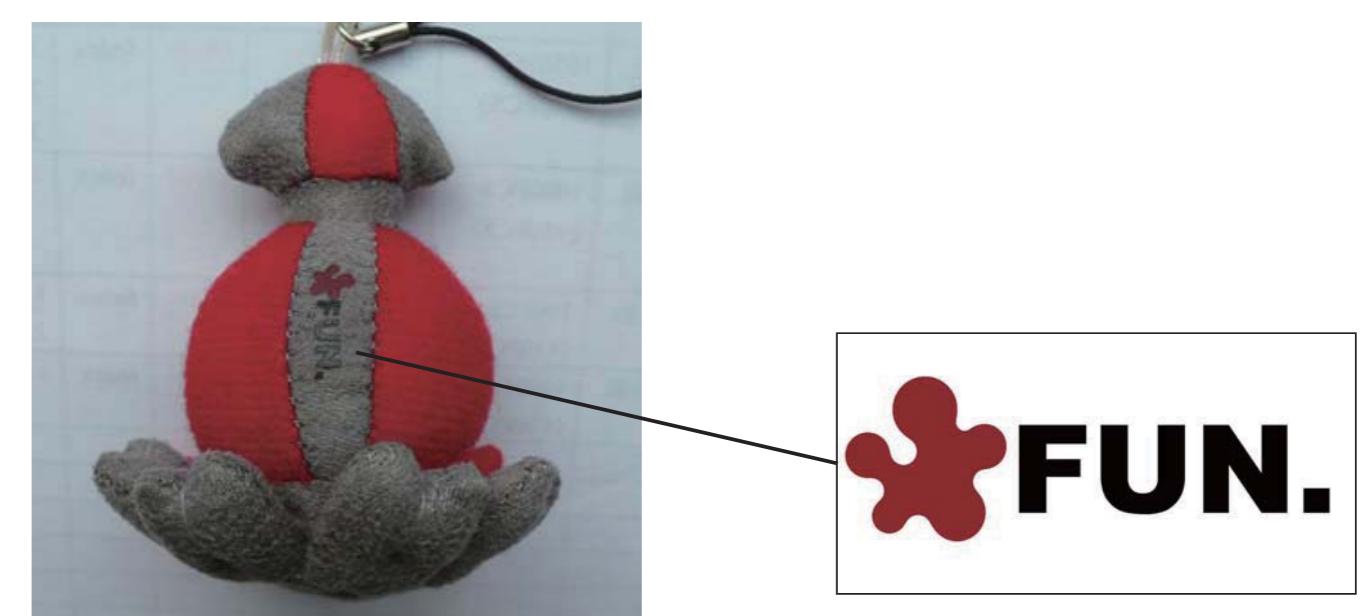


図 2. 携帯クリーナーに使用した大学ロゴ